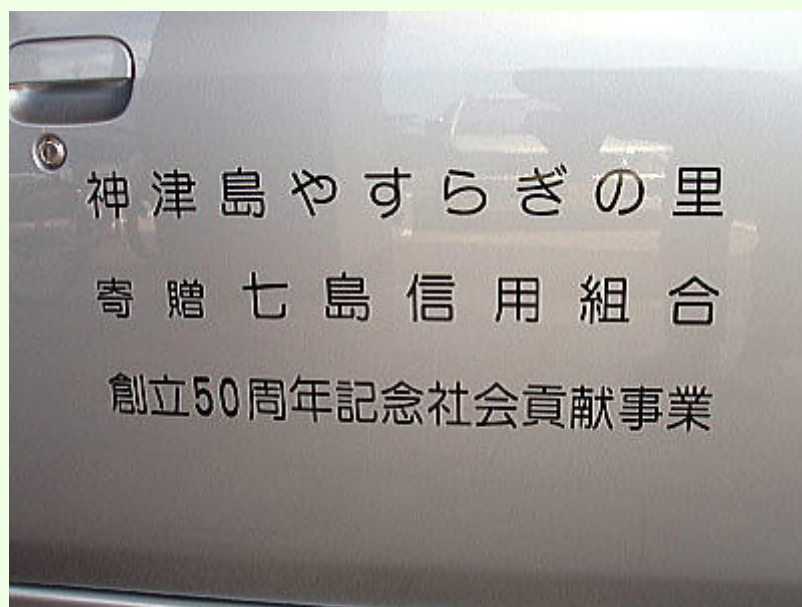


七島信用組合より福祉車両が寄贈される！



6月19日、七島信用組合より最新型福祉車両が寄贈されました。

写真は七島信用組合神津島支店の米山支店長(写真右)とやすらぎの里事務長の鈴木です。



「七島信用組合創立50周年記念社会貢献事業」の一環として神津島やすらぎの里に車両が寄贈されたのです。信組さんは他の島々の施設にも車輛や福祉機器等を寄贈されたそうです。信組さん太っ腹です！





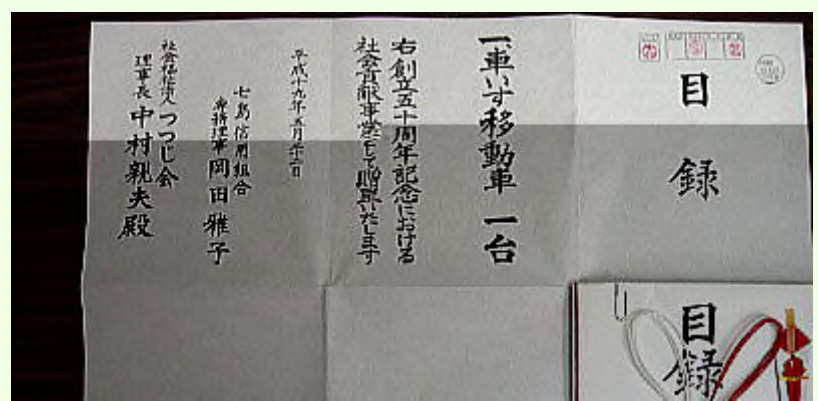
車種名はダイハツの最新車輛「タント」です。軽車両とは思えないほど大きく豪華です。
「あしたば号」よりカッコよいと思います・・・多分(笑)

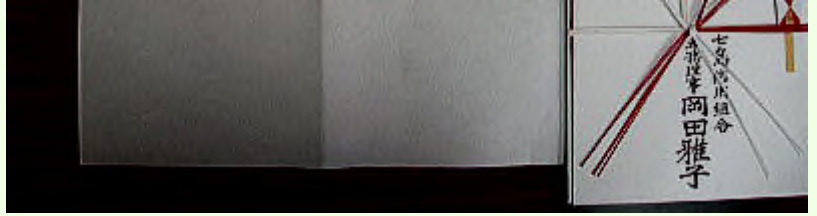


車イスはリヤハッチからスロープを使って乗ることが出来ます。低床タイプの車輛なのでスロープも緩やかです。乗車定員は運転手を除いて3名です。リヤに車イスを乗せた場合は助手席に1名＋車イス1名の計2名です。



見よ、この助手席を！ターン＆スライドシートになってます！歩行の不安定な方や普段車イスを使用している方も、安全で楽に乗車出来ます。私たちはかゆいところに手の届くこのような車輛が欲しかったんです(喜)





車輛寄贈の目録です。

信組さん、50年後の「創立100周年記念」の時はまたどうかひとつよろしく願いいいたします……ていうか、50年後では現在のやすらぎの里職員の半分も生きていない……ですね(笑)

七島信用組合 岡田雅子専務理事を始め七島信用組合の職員の方々ありがとうございました。
寄贈下さった車輛は有効かつ大切に利用させていただきます。

